

古賀市国民健康保険運営協議会（第9回）

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市国民健康保険条例施行規則第11条に基づき会議録を作成する。

1. 会議の日時及び場所

日 時 平成30年1月29日（月） 19:00～20:20
場 所 古賀市役所 中会議室

2. 出席委員の氏名

○出席 渡 信人（会長）、三輪 朋之、淀川 治、塩津 美都子、
芝尾 郁恵、中山 影親、福岡 綱二郎
○欠席 野田 廣子、矢野 洋子

3. 事務局

市民部長（野村）
市民国保課長（坂井）、国保係長（長野）、国保係（江野）
予防健診課長（中村）、参事補佐健診指導係長（長崎）

4. 議事及び議事の概要

別紙のとおり

5. 規則第11条に基づく署名

署名人については、会長の指名を受けた淀川委員及び塩津委員とする。

署名人_____

署名人_____

古賀市国民健康保険運営協議会（第9回）会議録

1. 開会

定足数に達しているので開会する。（市民国保課長）

傍聴を許可する。（渡会長） 傍聴者：1名

2. 会長あいさつ

3. 議事

①「古賀市国民健康保険運営税率に関することについて」の答申案について

（資料説明：国保係長）

○福岡委員 今後の方向性として、将来的な国保税の見通し、医療費が上がれば国保税は上がること、賦課割合や納付金によって負担増になる世帯が出てくることを事前に市民周知していくことが必要ではないか。

医療費の増加を抑えるために、予防健診課を中心に行う保健事業に積極的に意識をもって関わることで、医療費の上昇を抑えることができるのではないかとという表現を盛り込めないか。皆様が賛同していただけるのならば、協議会の意見として市長に出した方がいいのではないか。

○芝尾委員 医療費が上がれば、保険税も上がる。特定健診もきちんと受けましようとの啓発にもなると思うので答申に盛り込めるのであれば、盛り込むことに賛成する。

○三輪委員 どのあたりに盛り込むのがいいのか。

○福岡委員 最後に、答申とは別に協議会としてこういう意見が出たということでもいいのではないか。今度の国保制度改革に広報等で周知するのであれば、中長期的な方向性、市が取り組んでいる健康づくりを進めることで医療費増加が抑えられるということを周知することが必要ではないか。

○渡会長 2点目の今後の保険税のあり方についての中に含まれている感じもするが、どうか。

○市民国保課長 2点目の今後の国保税のあり方についてのところで盛り込むのか、最後に新たな項目として加えるのか、どこに盛り込むのがいいのか。

○福岡委員 答申作成に当たっての協議会の意見があったことを伝えることがあってもいいのではないか。付帯意見等で答申とは別枠でもいいのではないか。市民に伝えていくことが大事ではないか。

○芝尾委員 答申はこのままで、最後に付帯意見という形でいいのではないか。そのようにできるのか。

- 市民部長 前回税率改定のときの答申も、最後に付帯意見をいただいたことがあるので、そのような形もできる。
- 三輪委員 今の内容を修正した案を今だせないか。
- 国保係長 可能であるが、ほかの委員の意見はどうか、ほかの箇所はこのままでいいか。
- 塩津委員 将来的に県に統一することも市民に知らせていく方がいいということか。
- 福岡委員 今回は保険税を下げるが、将来的には負担が増える人が出る可能性が高いということを市民に周知することが大事だと思う。
- 渡会長 今の意見を事務局でまとめてほしい。
- 市民国保課長 大きい2番の(1)、(2)、(3)はこのままで、大きい3番で付帯意見としてまとめたものを案として示したい。
- 渡会長 そうしてほしい。他に意見はないか。(なし)
次の議事②の説明を聞いている間に事務局で整理してほしい。

②第2期古賀市国民健康保険保健事業実施計画（第2期データヘルス計画）及び第3期特定健康診査等実施計画について

（資料説明：参事補佐兼健診指導係長）

- 福岡委員 29年度から特定健診をワンコインとしたが、感触はどうか。
- 参事補佐兼健診指導係長 受診率は若干上昇傾向にある。3月に追加健診を予定しているのでそこで増加を見込む。
- 予防健診課長 爆発的に上昇はしていないが、声かけをしやすくなったのはある。健康づくり推進委員、市民の方にも呼びかけの協力を得ている。
- 芝尾委員 特定保健指導を頑張っているようだが、28年度実施率が落ちているが。
- 予防健診課長 受診者増に伴い、対象者も増えている。マンパワーの問題もあるので、優先順位をつけてやっているが、来年度以降効率的な実施方法も検討したい。
- 参事補佐兼健診指導係長 小グループでの保健指導も実施し、受けやすさの検討もしている。全員に声かけを行っているが、拒否者や自身で健康づくりに取り組んでいる方もいる。地域担当等で顔の見える保健指導を考えている。
- 福岡委員 糖尿病予防教室のような形が受けやすいのではないか。
- 予防健診課長 1対1より仲間がいた方が受けやすいということもあるようだ。
- 中山委員 特定健診受診率は福岡県も全国平均より低く、古賀市も県平均よ

り低い。病院に行きやすい環境も影響しているのかもしれない。病院に受診していれば特定健診を受けなくてもいいという認識がある人もいるようだ。受診率向上をがんばってほしい。

- 福岡委員 医療機関からも特定健診の勧奨をすれば受診率も上がるのではないか。また、病院に行っていない人のほうが、健診を受けると結果がよくない人が多い可能性が高いのではないか。
- 中山委員 病院に来ない人、健康に自信がある人はインフルエンザのワクチン接種率も違う。
- 渡会長 医療機関が充実してるので安心して、重篤になって病院に行く人も多いのではないか。
- 三輪委員 商工会でも健診の事業を行っている。3年目で毎年増えており、事業も継続して行っている。
- 福岡委員 口の中が健康な人は、健康だというデータもでていいる。歯科医師会でも高齢者の歯科健診を行っている。古賀市でも集団健診で行っているが積極的に行ってほしい。
- 渡会長 ほかになければ議事②は終了する。

(休憩)

①「古賀市国民健康保険運営税率に関することについて」の答申案について
(追加資料説明：国保係長)

- 渡会長 意見を願う。(なし)
意見がないようなので、この内容で答申としたいがいいか。(了承)
今後の答申の提出等について事務局から説明を求める。
- 国保係長 市長への答申は1月31日に会長から市長へ提出していただく予定としている。日付の記入と軽微な文言の修正は会長に一任願いたいよろしいか。(了承)
それではそのように進めたい。
- 渡会長 議事①は終了する。

③その他

- 渡会長 ほかにないようなので、これで議事は終了する。
- 渡会長会 議録の署名は淀川委員と塩津委員にお願いする。

○市民部長 答申をまとめていただき感謝申し上げます。今回は制度開始以来最大の改革である。ご意見をいただいたとおり、今後ますます健康づくりに力を入れていきたい。来年度の制度改革実施に向け着実に準備し、平成30年4月を迎えたい。委員の方には今後とも協力をお願いします。

4. 閉会

○渡会長 運営協議会を終了する。